

弊社集計データの訂正とお詫び

「防げ！サプリメントによるドーピング！ 問われるサプリメントの安全性！求められる世界水準のアンチドーピング認証」（2019年6月11日株式会社エスクリート発行）14ページに掲載された図表「国内のサプリメント及び原料の分析結果」に間違いがございましたので、ここに深くお詫び申し上げますと共に、訂正後のデータを掲載致します。

【訂正後】

国内のサプリメント及び原料の分析結果*

	検出された禁止物質	主要原材料
ハーブ含有サプリ (錠剤)	カンレノン、 スピロラクトン	乾燥酵母、エンジュ抽出物、マツ樹皮抽出物、ヘマトコッカス藻エキス(アスタキサンチン含有)、マリーゴールドエキス(ゼアキサンチン含有)、メリンジョエキス(レスベラトロール含有)、トマトエキス(リコピン含有)、他
ハーブ含有サプリ (粉)	17OH-プロゲステロン アンドロスタリエンジオン	GABA、イチョウ葉エキス、甘草エキス、ラフマエキス他
ハーブ含有サプリ (ゼリー)	ヒゲナミン	ライチーエキス、緑茶エキス、カンカニクジュヨウ、他
サプリメント用原料 (ハーブミックス)	7-ketoDHEA、20-ノルスタノゾール、カンレノン、プロベネシド、スピロラクトン、スタノゾロール、テトラヒドロゲストリノン	ハーブの詳細は不明(インド原産ハーブエキスを主とする)

*分析をした79品目中、4品目(5.1%)から禁止物質が検出された。

情報提供：バイオヘルスリサーチ(2018.6)

【訂正箇所】

表末尾の「サプリメント用原料(ハーブミックス)」の行を削除。

また、脚注の「5品目」を「4品目」に、「6.3%」を「5.1%」に訂正。